

賞品狙ってシュート 渋川海水浴場 キックターゲット大会

渋川海水浴場で5日、ビーチサッカー用のボールとゴールを使ったキックターゲット大会が開かれ、市内外から訪れた海水浴客約160人が賞品を狙ってシュートを放った。

縦2・2メートル、横5・5メートルのゴールを9分割した的を砂浜に置き、9メートル（小学生以下と女性は6メートル）離れた場所から3本まで蹴ることができるルールで実施。上段に決まればダイヤモンド瀬戸内マリンホテルのランチバイキング券、中段なら出店の商品券（500円分）、下段ならソフトクリームが贈られた。



参加者放つシュートを狙ってコーナー

参加した子どもや家族連れらは、鋭い弾道で上段を狙ったり、グラウンダーで確実にソフトクリームを獲得したりと、思い思いにシュート。上段の両端に取り付けられたリングに当てれば上、中、下段の賞品を総取りできる特典もあり、成功させた玉野高サッカー部の1年脇田秦伍さん（16）は「砂の上は踏み込みの感覚がグラウンドと違うので難しかったが、上段を広く狙ったのが良かった」と話していた。

大会は、渋川海水浴場運営協議会が海水浴期間中の金曜に開催している「浴客サービスデー」の一環。12日は親子ふれあい宝探し（午後2時から）、19日はビーチテニスストラックアウト大会、26日はビーチバレーストラックアウト大会（いずれも午前11時と午後2時から）が開かれる。（正本和臣）

平成二八年八月九日付 山陽新聞